

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

DOC + CBDCA + Beverizumab(脱感作)療法

3 週毎 コース予定

疾患名 卵巣癌(StageⅢ以上)

主治医

指導医

HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()

スケジュール

day1		
ベバシズマブ	15 mg/kg	↓
ドセタキセル	70 mg/m ²	↓
カルボプラチン	AUC 5	↓

【注意】＊ カルボプラチンアレルギーが発現した患者にのみ使用し、投与終了まで血圧・心電図モニターにて監視すること

＊ ベバシズマブの点滴時間は初回投与時は90分かけて点滴静注、2回目の投与は60分間で行って良い。それ以降は忍容性が良好であれば、30分間投与でも良い

＊ ベバシズマブ併用化学療法終了後、ベバシズマブ単独投与を継続すること

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② ベバシズマブ + 生食 適量(全量100 mL) 点滴静注90～30分
- ③ パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン4.95 mg + アロカリス 235 mg + 生食 100mL
点滴静注30分(200mL/時間)
- ④ ドセタキセル + 5%ブドウ糖液250 mL 点滴静注60分(250 mL/時間)
- ⑤ カルボプラチン1000倍希釈(投与①) + 5%ブドウ糖液225 mL(全量250 mL)
点滴静注60分(250 mL/時間)
- ⑥ カルボプラチン100倍希釈(投与②) + 5%ブドウ糖液225 mL(全量250 mL)
点滴静注60分(250 mL/時間)

DOC + CBDCA + Bevacizumab(脱感作)療法

⑦ カルボプラチン10倍希釈(投与③) + 5%ブドウ糖液225 mL(全量250 mL)

点滴静注60分(250 mL/時間)

⑧ カルボプラチン (投与④) + 5%ブドウ糖液 適量(全量250 mL)

点滴静注60分(250 mL/時間)

◎終了後、メインの輸液でルート内フラッシュ

day 2, 3

デキサメタゾン錠 4 mg 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
ベバシズマブ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ドセタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						